

成蹊大学

卒業生調査(3・5・10年後アンケート)

IRコンソーシアムアンケート

卒業後調査は、大学IRコンソーシアムが企画し、大学IRコンソーシアム会員校である各大学が実施した学生調査です。成蹊大学も参加しています。

調査方法：WEBフォームを用いたアンケート調査

調査実施時期:2020年度調査_2020年12月-2021年1月

2021年度調査_2021年12月-2022年1月

2022年度調査_2022年12月-2023年1月

2023年度調査_2023年12月-2024年1月

卒業生調査(3・5・10年後アンケート) 質問項目_設問2-14, A

2	本学の志望順位
3A	授業科目・課外活動の熱心度：全学教育（一般教養科目）
3B	授業科目・課外活動の熱心度：外国語科目
3C	授業科目・課外活動の熱心度：専門科目（実験除く）
3D	授業科目・課外活動の熱心度：専門科目（実験）
3E	授業科目・課外活動の熱心度：ゼミや実習
3F	授業科目・課外活動の熱心度：卒業論文・卒業研究
3G	授業科目・課外活動の熱心度：部・サークル活動
3H	授業科目・課外活動の熱心度：資格の取得
3I	授業科目・課外活動の熱心度：アルバイト
3J	授業科目・課外活動の熱心度：ボランティア
4A	在学中の能力や知識の変化：一般的な教養
4B	在学中の能力や知識の変化：分析力や問題解決能力
4C	在学中の能力や知識の変化：専門分野や学科の知識
4D	在学中の能力や知識の変化：批判的に考える能力
4E	在学中の能力や知識の変化：異文化の人々に関する知識
4F	在学中の能力や知識の変化：リーダーシップの能力
4G	在学中の能力や知識の変化：人間関係を構築する能力
4H	在学中の能力や知識の変化：他の人と協力して物事を遂行する能力
4I	在学中の能力や知識の変化：異文化の人々と協力する能力
4J	在学中の能力や知識の変化：地域社会が直面する問題を理解する能力
4K	在学中の能力や知識の変化：国民が直面する問題を理解する能力
4L	在学中の能力や知識の変化：文章表現の能力
4M	在学中の能力や知識の変化：外国語の運用能力
4N	在学中の能力や知識の変化：コミュニケーションの能力
4O	在学中の能力や知識の変化：プレゼンテーションの能力
4P	在学中の能力や知識の変化：数理的な能力
4Q	在学中の能力や知識の変化：コンピュータの操作能力
4R	在学中の能力や知識の変化：時間を効果的に利用する能力
4S	在学中の能力や知識の変化：グローバルな問題の理解
4T	在学中の能力や知識の変化：就職に向けた情報収集能力
5	大学時代の留学等経験
6	本学の教育・研究に対する満足度
7	大学時代の生活全般に対する満足度
8-1	卒業後の本学とのつながり：同窓会・ホームカミングデーや本学開催の諸行事への参加
8-2	卒業後の本学とのつながり：企業内、職域などの同窓の集まりに参加
8-3	卒業後の本学とのつながり：ゼミや研究室の集まりに参加
8-4	卒業後の本学とのつながり：クラブ・サークルの集まりに参加
8-5	卒業後の本学とのつながり：ホームページやSNS（Facebook, Twitterなど）の閲覧をしている
8-6	卒業後の本学とのつながり：本学に寄付をしたことがある
8-7	卒業後の本学とのつながり：友人、知人、親戚等に本学関係者（学生・教職員）がいる
8-8	卒業後の本学とのつながり：公開講座や図書館などを利用している
8-9	卒業後の本学とのつながり：同窓との付き合いを保っている
8-10	卒業後の本学とのつながり：恩師との付き合いを保っている
8-11	卒業後の本学とのつながり：仕事上のつながりがある
8-12	卒業後の本学とのつながり：その他（ ）
8-13	卒業後の本学とのつながり：つながりはなし

9-1	初職の勤務先の業種
9-2	初職の就業形態
9-3	初職の就職先の志望度
9-4A	初職の就職先を選択した重要視度：知名度
9-4B	初職の就職先を選択した重要視度：安定性
9-4C	初職の就職先を選択した重要視度：職種
9-4D	初職の就職先を選択した重要視度：業種
9-4E	初職の就職先を選択した重要視度：収入
9-4F	初職の就職先を選択した重要視度：勤務地
9-4G	初職の就職先を選択した重要視度：福利厚生 の充実
9-4H	初職の就職先を選択した重要視度：周囲の勧め・紹介
9-4I	初職の就職先を選択した重要視度：将来性
9-4J	初職の就職先を選択した重要視度：専門分野とのつながり
10-1	これまでの就業状況について：転職・離職の経験
10-2	初職から転職、離職したもっとも大きな理由
11-1	(転職した方)現職の勤務先の業種
11-2	(転職した方)現職の就業形態
11-3	現在の勤務先の従業員規模
11-4	現在の勤務先在籍年数
11-5	現在の勤務先での職種
11-6	現在の職階
11-7	現在の年収（総支給額）
12	これまでのキャリアパス（現在の職に至るまでの道筋）満足度
13-1	海外勤務経験、業務上の外国語の使用：海外での勤務経験がある
13-2	海外勤務経験、業務上の外国語の使用：海外出張の経験がある
13-3	海外勤務経験、業務上の外国語の使用：外国語を使用して、会話や議論をする必要がある
13-4	海外勤務経験、業務上の外国語の使用：外国語を使用して、メールや文書のやりとりをする必要がある
13-5	海外勤務経験、業務上の外国語の使用：社内公用語が外国語である
13-6	海外勤務経験、業務上の外国語の使用：どれもあてはまらない
14A	大学時代に身につける重要性：一般的な教養
14B	大学時代に身につける重要性：分析力や問題解決能力
14C	大学時代に身につける重要性：専門分野や学科の知識
14D	大学時代に身につける重要性：批判的に考える能力
14E	大学時代に身につける重要性：異文化の人々に関する知識
14F	大学時代に身につける重要性：リーダーシップの能力
14G	大学時代に身につける重要性：人間関係を構築する能力
14H	大学時代に身につける重要性：他の人と協力して物事を遂行する能力
14I	大学時代に身につける重要性：異文化の人々と協力する能力
14J	大学時代に身につける重要性：地域社会が直面する問題を理解する能力
14K	大学時代に身につける重要性：国民が直面する問題を理解する能力
14L	大学時代に身につける重要性：文章表現の能力
14M	大学時代に身につける重要性：外国語の運用能力
14N	大学時代に身につける重要性：コミュニケーションの能力
14O	大学時代に身につける重要性：プレゼンテーションの能力
14P	大学時代に身につける重要性：数理的な能力
14Q	大学時代に身につける重要性：コンピュータの操作能力
14R	大学時代に身につける重要性：時間を効果的に利用する能力
14S	大学時代に身につける重要性：グローバルな問題の理解
A	勤務時間以外で、自らを向上させていくための学習時間（一週間あたり）

調査方法：WEBフォームを用いたアンケート調査
 調査実施時期：毎年度 12月から翌年1月にかけて調査
 調査年度と対象：2020年度調査の対象者 2010年卒、2015年卒、2017年卒
 2021年度調査の対象者 2011年卒、2016年卒、2018年卒
 2022年度調査の対象者 2012年卒、2017年卒、2019年卒
 2023年度調査の対象者 2013年卒、2018年卒、2020年卒

グラフ上の「2020年度」「2021年度」「2022年度」「2023年度」は調査実施年度、「2010」「2015」「2017」「2011」「2016」「2018」「2012」「2017」「2019」「2013」「2018」「2020」は卒業年度を表す。
 調査実施年度、卒業年度の表記のないグラフは合算した数値となる。

学部, 年度

	総計	2020年度			2021年度			2022年度			2023年度		
		2010	2015	2017	2011	2016	2018	2012	2017	2019	2013	2018	2020
		卒後10年目	卒後5年目	卒後3年目									
経済学部	377	39	49	42	35	33	45	11	24	45	16	25	33
法学部	436	42	52	55	42	46	53	31	23	33	31	22	29
文学部	486	47	66	77	30	47	63	29	32	34	27	32	36
理工学部	264	27	26	33	22	21	24	17	18	30	19	17	24
総計	1,563	155	193	207	129	147	185	88	97	142	93	96	122

学科, 年度

		総計	2020年度			2021年度			2022年度			2023年度		
			2010	2015	2017	2011	2016	2018	2012	2017	2019	2013	2018	2020
			卒後10年目	卒後5年目	卒後3年目									
経済学部	経済経営学科	377	39	49	42	35	33	45	11	24	45	16	25	33
法学部	法律学科	267	25	33	35	28	27	34	15	8	21	16	15	21
	政治学科	169	17	19	20	14	19	19	16	15	12	15	7	8
文学部	英米文学科	131	17	26	20	7	9	20	8	8	7	9	7	3
	日本文学科	94	10	10	15	7	8	11	6	7	6	6	9	6
	国際文化学科	110	10	9	15	8	14	14	7	8	11	4	7	12
	現代社会学科	151	10	21	27	8	16	18	8	9	10	8	9	15
理工学部	物質生命理工学科	99	13	9	18	8	8	8	5	9	11	4	4	8
	情報科学科	79	9	8	5	5	7	8	2	3	9	11	4	11
	システムデザイン学科(EM含む)	86	5	9	10	9	6	8	10	6	10	4	9	5
総計		1,563	155	193	207	129	147	185	88	97	142	93	96	122

システムデザイン学科にはエレクトロメカニクス学科が含まれています。

学部, 性別

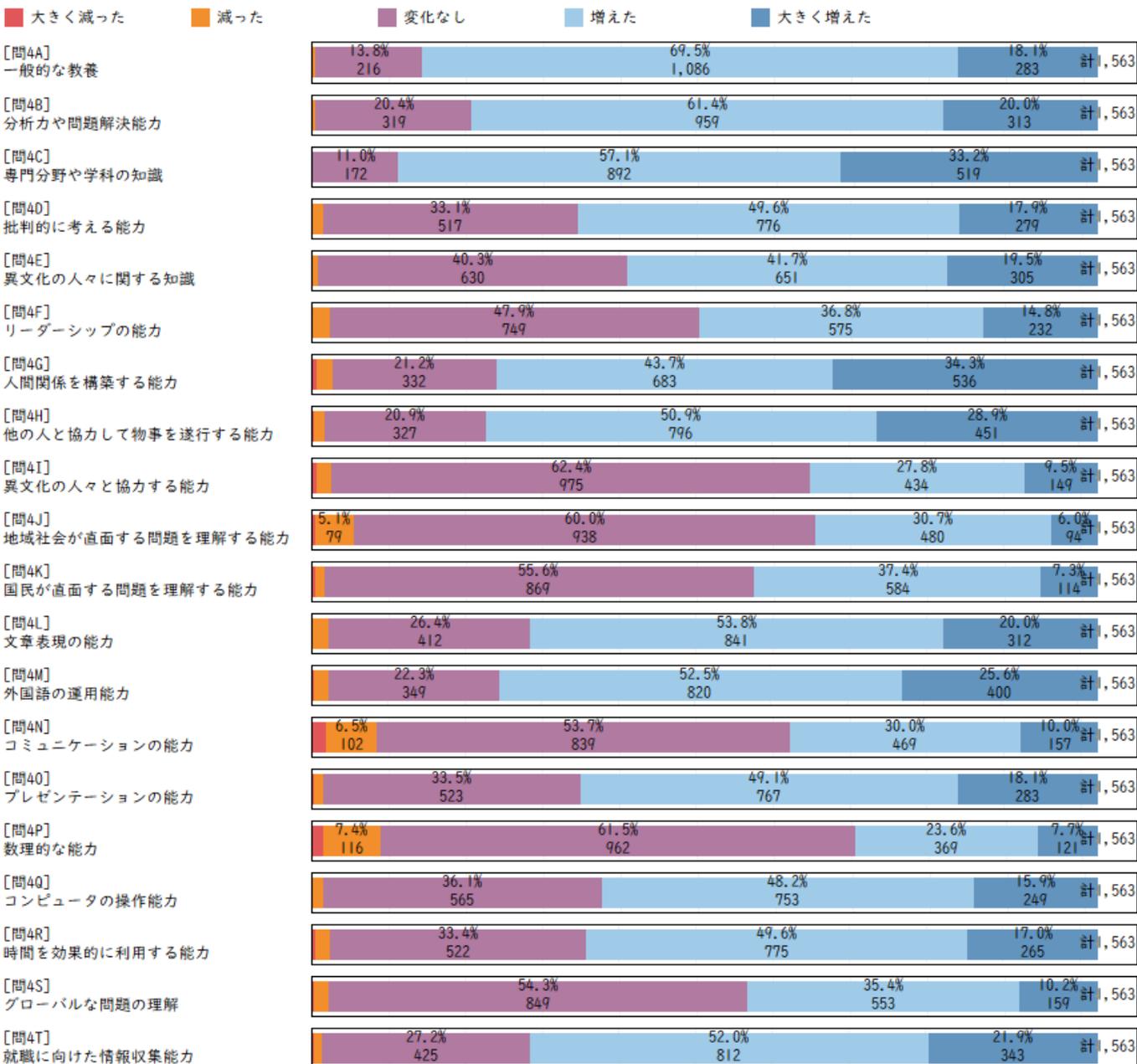
	2020年度		2021年度		2022年度		2023年度	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
経済学部	80	50	58	55	33	47	37	37
法学部	93	56	87	54	60	27	48	34
文学部	35	155	27	113	23	72	18	77
理工学部	58	28	52	15	46	19	48	12
総計	266	289	224	237	162	165	151	160

学科, 性別

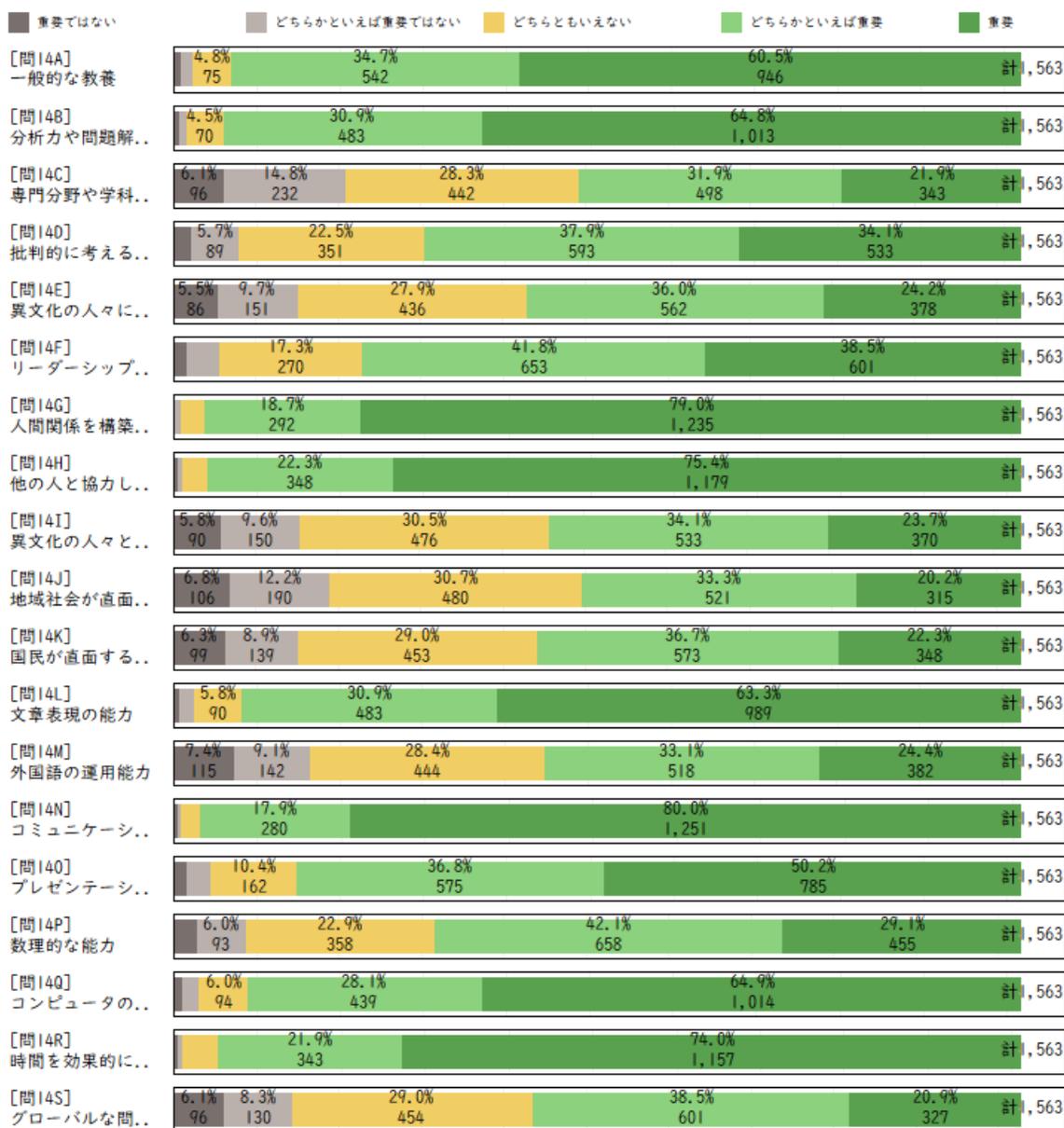
		2020年度		2021年度		2022年度		2023年度	
		男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
経済学部	経済経営学科	80	50	58	55	33	47	37	37
法学部	法律学科	50	43	51	38	30	14	30	22
	政治学科	43	13	36	16	30	13	18	12
文学部	英米文学科	13	50	9	27	4	19	4	15
	日本文学科	6	29	7	19	6	13	3	18
	国際文化学科	5	29	2	34	7	19	4	19
	現代社会学科	11	47	9	33	6	21	7	25
理工学部	物質生命理工学科	19	21	16	8	14	11	11	5
	情報科学科	17	5	15	5	12	2	19	7
	システムデザイン学科(EM含む)	22	2	21	2	20	6	18	
総計		266	289	224	237	162	165	151	160

在学中の能力・知識伸長 と 卒業後に認識した能力・知識の重要性

[問4_A-T] 在学中の能力や知識の変化

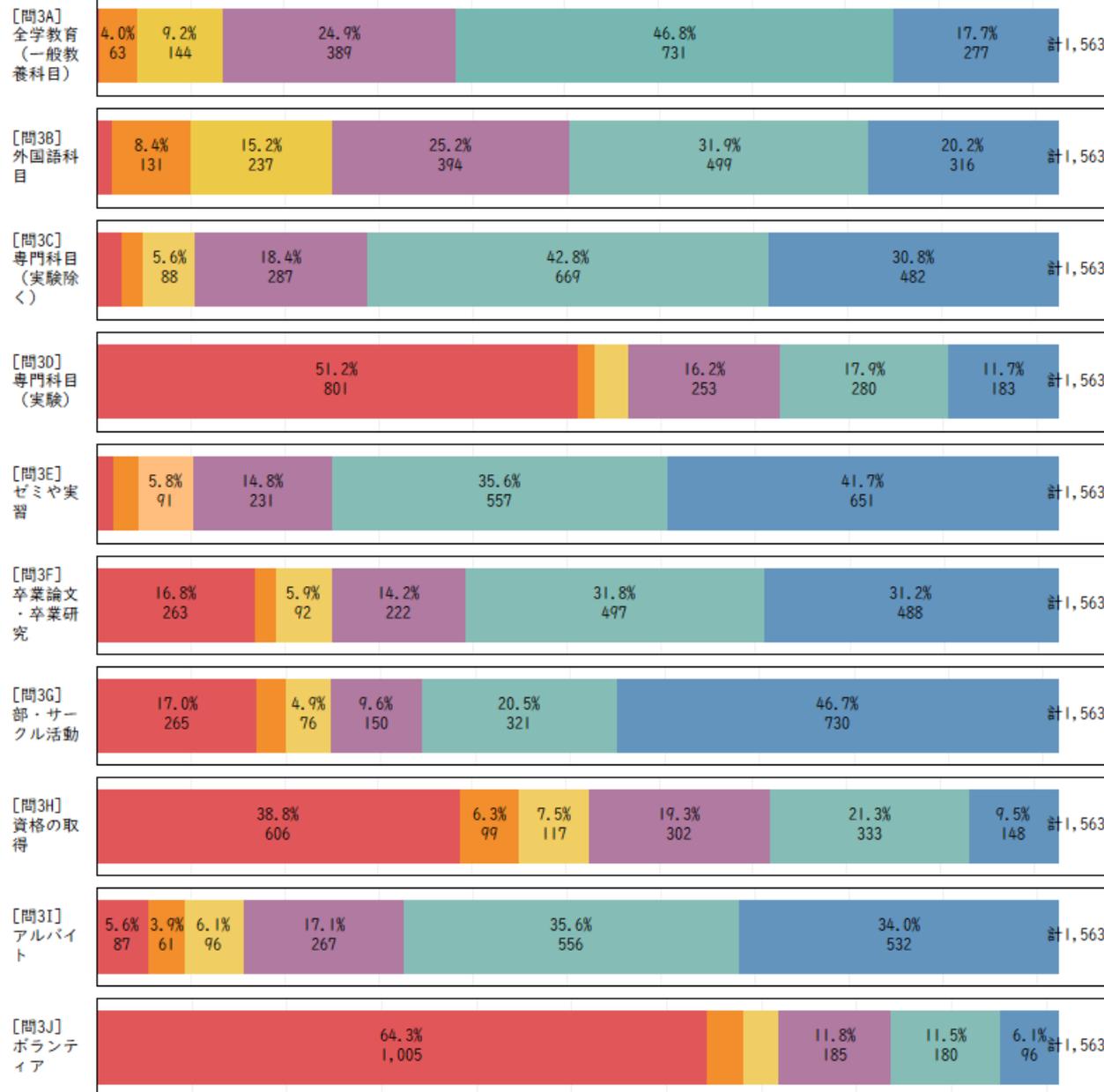


[問14_A-S] 大学時代に身につける重要性

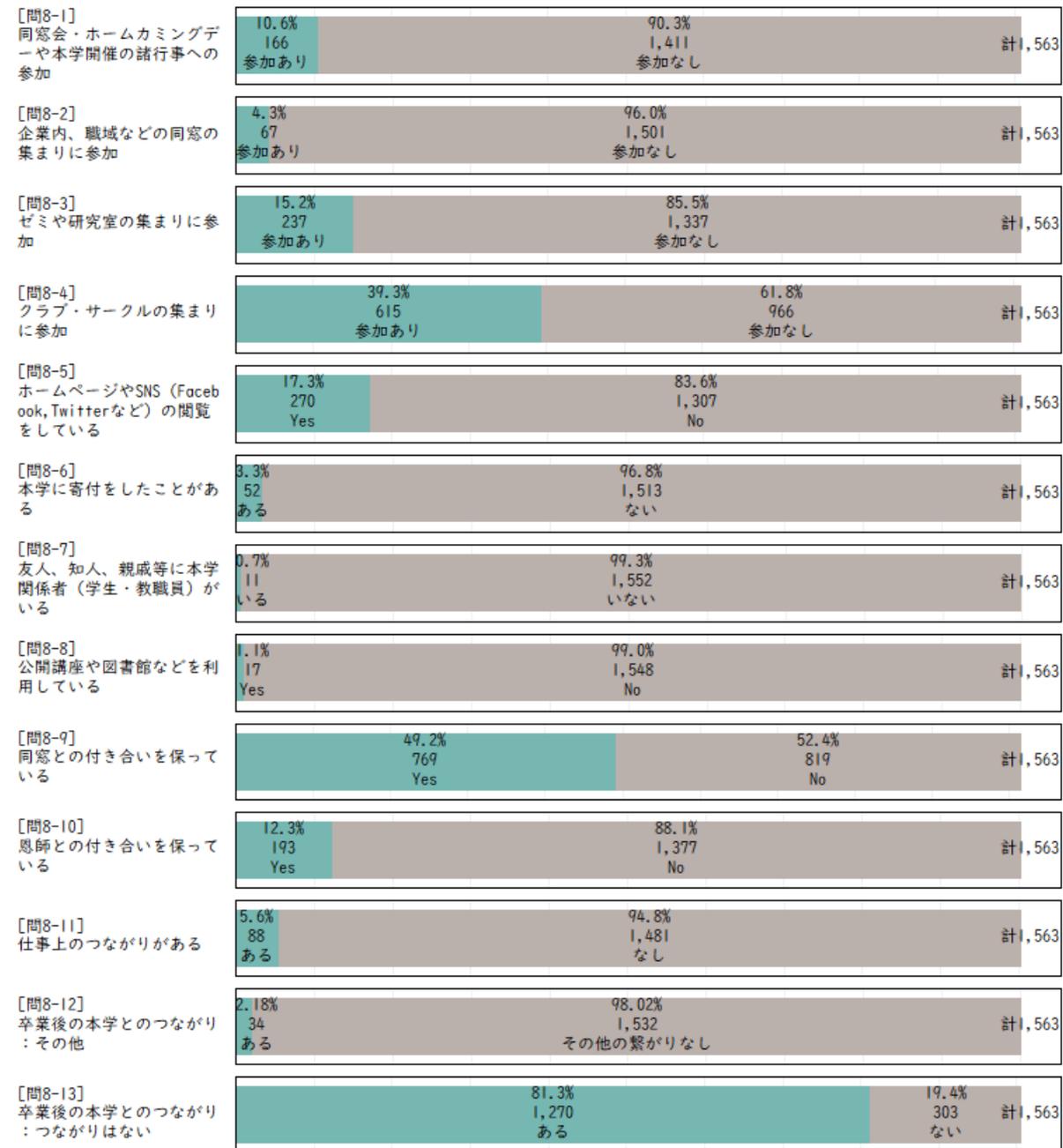


[問3_A-J]授業科目・課外活動の熱心度

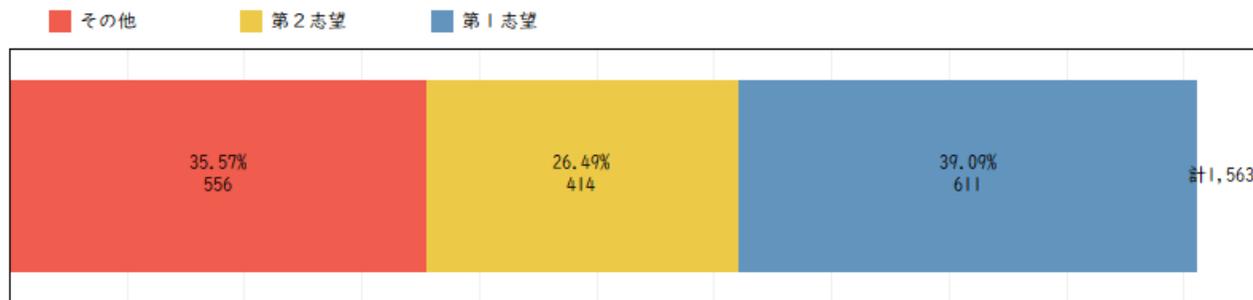
■ 取り組まなかった ■ 不熱心 ■ やや不熱心 ■ どちらともいえない ■ やや熱心 ■ 熱心



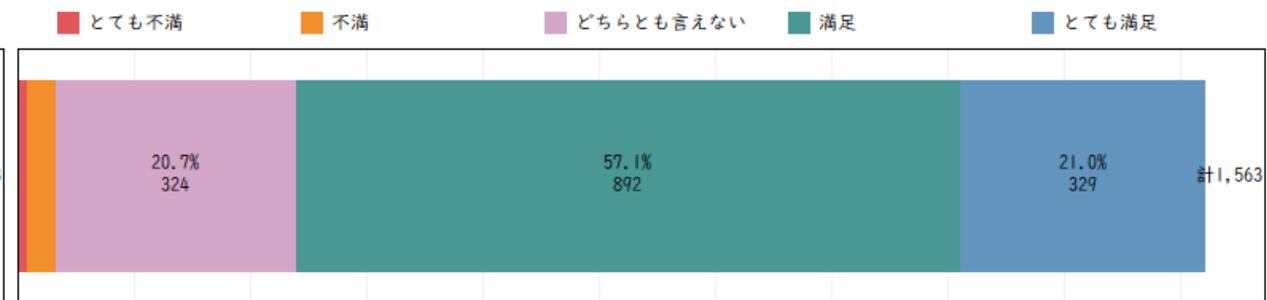
[問8_1-13]卒業後の本学とのつながり



[問2] 本学の志望順位



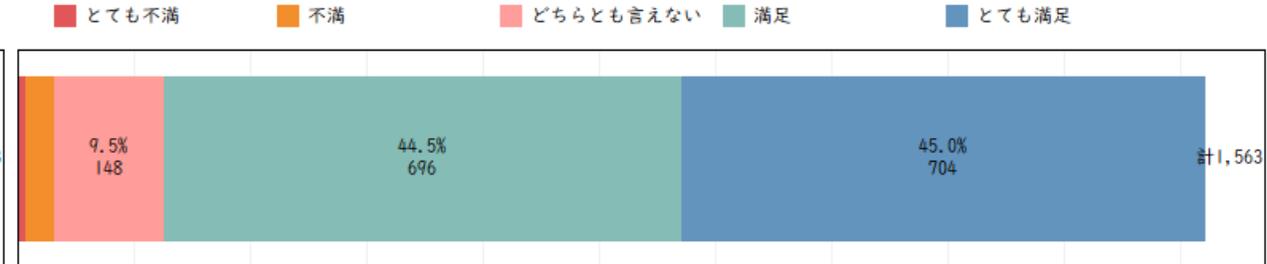
[問6] 本学の教育・研究に対する満足度



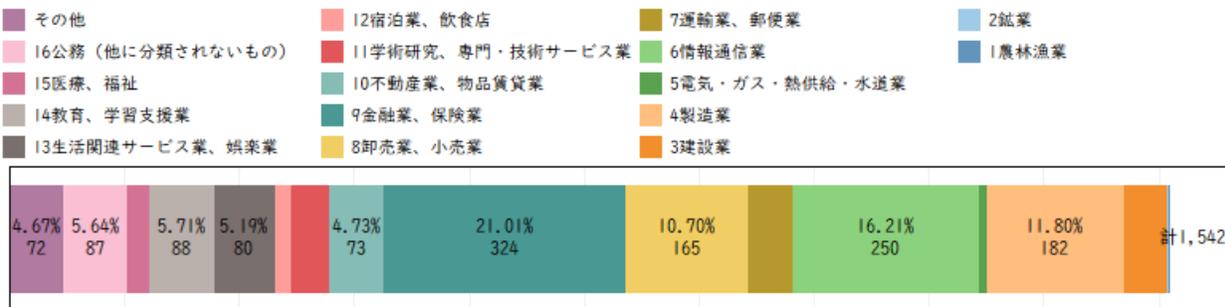
[問5] 大学時代の留学等経験



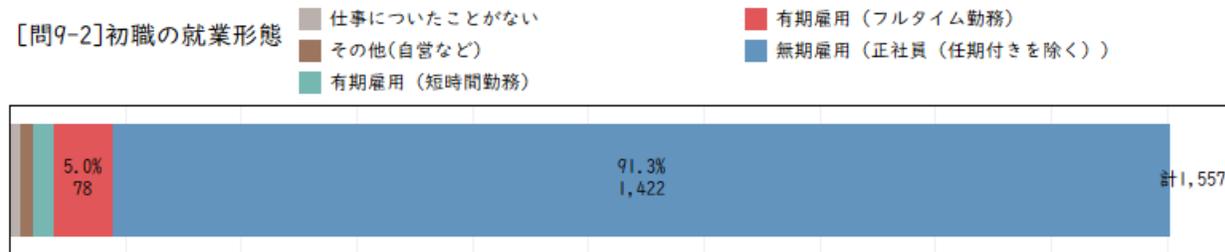
[問7] 大学時代の生活全般に対する満足度



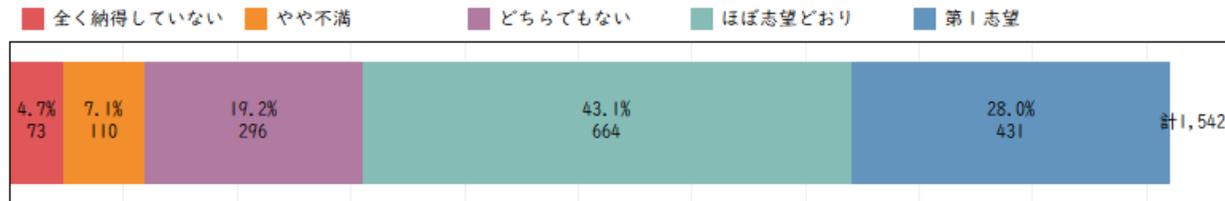
[問9-1]初職の勤務先の業種



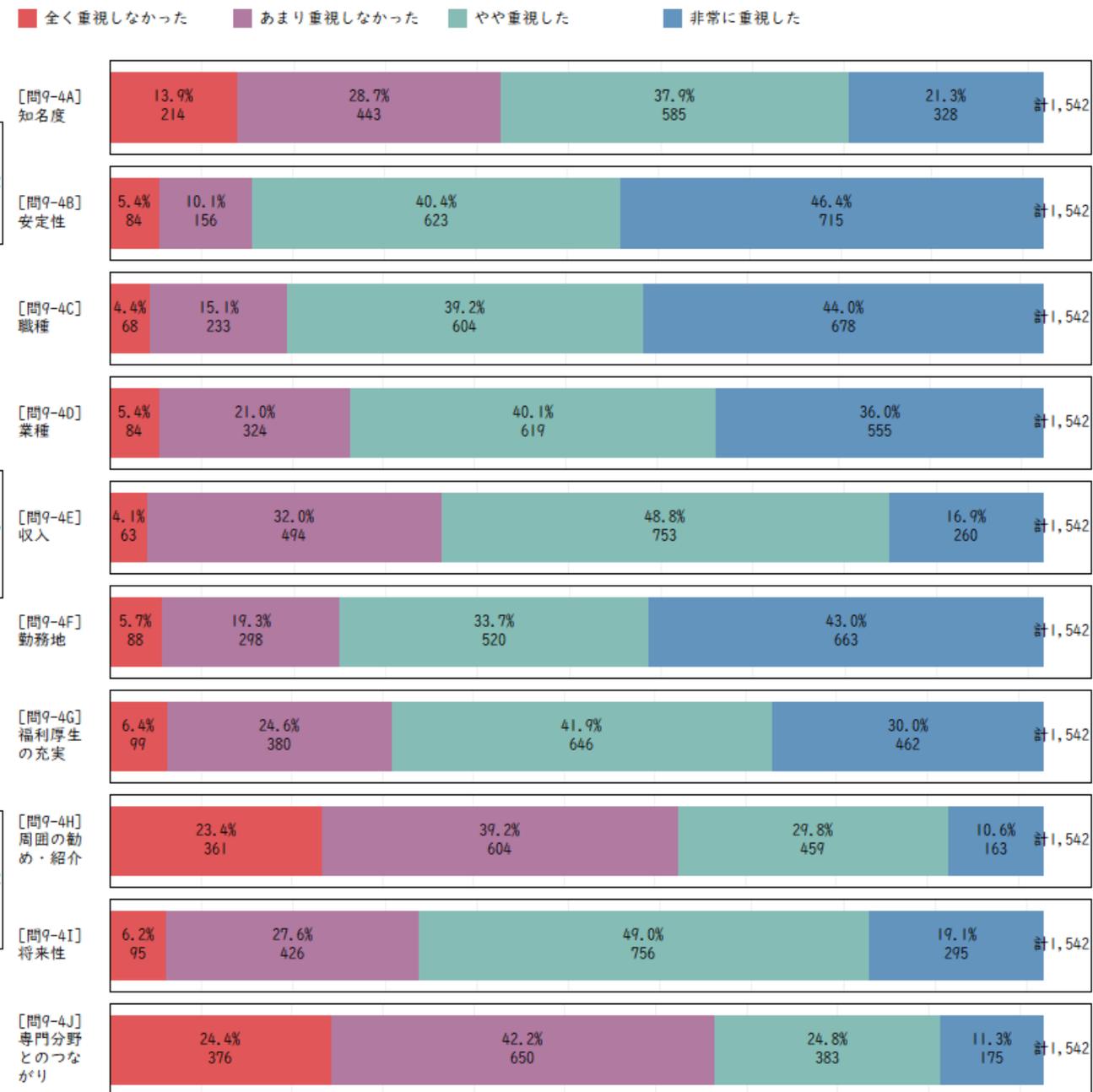
[問9-2]初職の就業形態



[問9-3]初職の就職先の志望度



[問9-4_A-J]初職の就職先を選択した重要視度



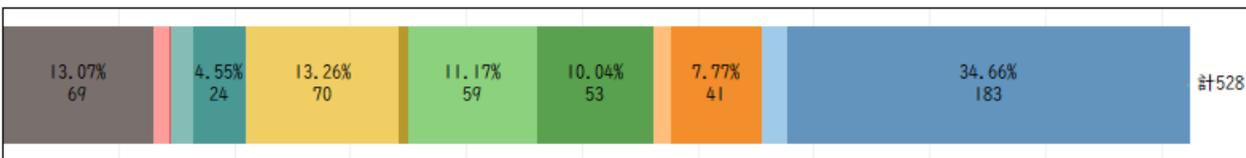
[問10-1]これまでの就業状況について：転職・離職の経験

■ ない ■ 2回以上ある ■ 1度だけある



[問10-2]初職から転職、離職したもっとも大きな理由

■ その他 ■ 6職場の人間関係に不満があったから
 ■ 12有期雇用の契約満了 ■ 5労働時間への不満があったから
 ■ 11介護のため ■ 4より大学で学んだ専門に近いから
 ■ 10出産・育児のため ■ 3収入への不満があったから
 ■ 9結婚 ■ 2キャリアを買われたから
 ■ 8自分の関心に合わなかったから ■ 1ステップアップを図るため
 ■ 7能力が不足していたから



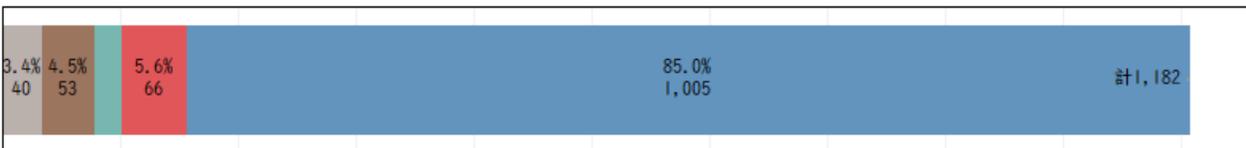
[問11-1](転職した方)現職の勤務先の業種

■ その他 ■ 11学術研究、専門・技術サービス業 ■ 5電気・ガス・熱供給・水道業
 ■ 16公務（他に分類されないもの） ■ 10不動産業、物品賃貸業 ■ 4製造業
 ■ 15医療、福祉 ■ 9金融業、保険業 ■ 3建設業
 ■ 14教育、学習支援業 ■ 8卸売業、小売業 ■ 2鉱業
 ■ 13生活関連サービス業、娯楽業 ■ 7運輸業、郵便業 ■ 1農林漁業
 ■ 12宿泊業、飲食店 ■ 6情報通信業



[問11-2](転職した方)現職の就業形態

■ 仕事についていない ■ その他(自営など) ■ 有期雇用(短時間勤..) ■ 有期雇用(フルタイム..) ■ 無期雇用(正社員..)



[問11-3]現在の勤務先の従業員規模

■ 官公庁(独立行政法人を含む) ■ 101~300名 ■ 1,001~5,000名
 ■ ~100名 ■ 301~1,000名 ■ 5,001名以上



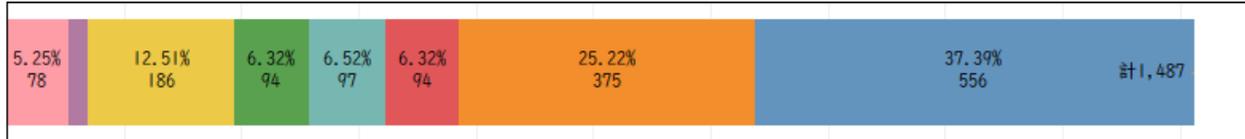
[問11-4]現在の勤務先在籍年数

■ 1年未満 ■ 1年以上3年未満 ■ 3年以上5年未満 ■ 5年以上10年未満 ■ 10年以上



[問11-5]現在の勤務先での職種

■ 8その他 ■ 4専門職(会計士、税理士、弁護士、司法書士、医師、教員など)
 ■ 7経営者・役員 ■ 3販売・サービス職
 ■ 6ITエンジニア職 ■ 2営業職
 ■ 5技術・研究職 ■ 1事務・企画職



[問11-6]現在の職階

■ 6その他 ■ 4監督職(係長・主任級) ■ 2管理職(部長級)
 ■ 5一般職(役職なし) ■ 3管理職(課長級) ■ 1経営者・役員

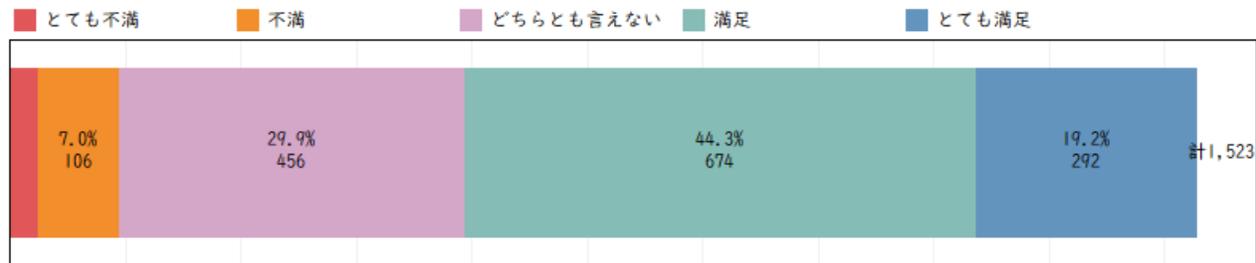


[問11-7]現在の年収(総支給額)

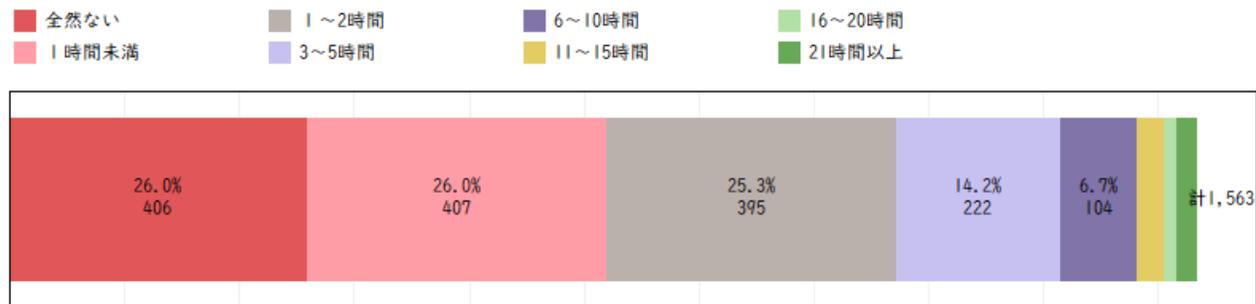
■ 200万円未満 ■ 400~600万円未満 ■ 800~1,000万円未満 ■ 1,200~1,400万円未満
 ■ 200~400万円未満 ■ 600~800万円未満 ■ 1,000~1,200万円未満 ■ 1,400万円以上



[問12]これまでのキャリアパス（現在の職に至るまでの道筋）満足度

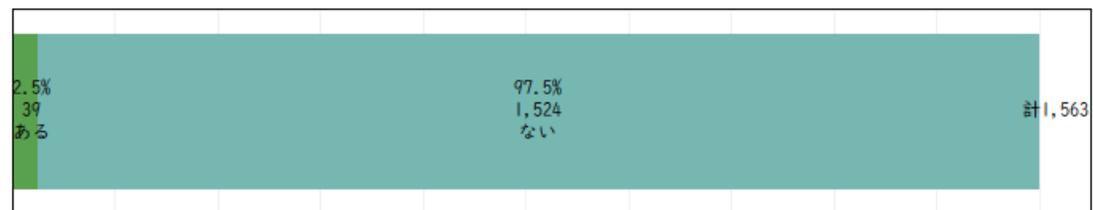


[A]勤務時間以外で、自らを向上させていくための学習時間（一週間あたり）

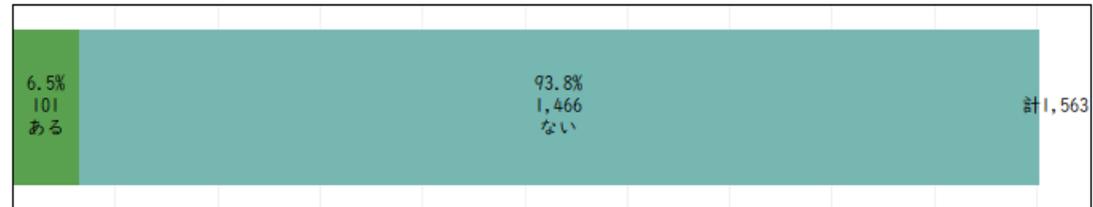


[問13_1-6]海外勤務経験、業務上の外国語の使用

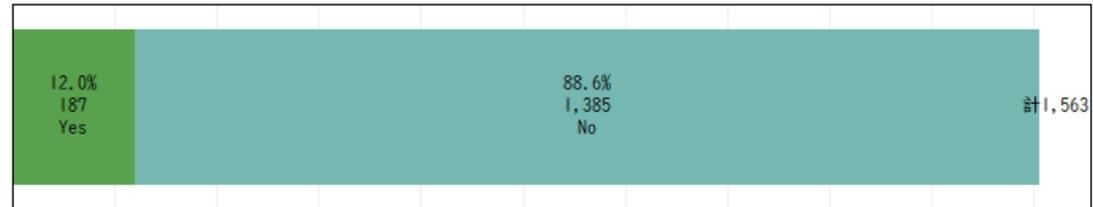
[問13-1] 海外での勤務経験がある



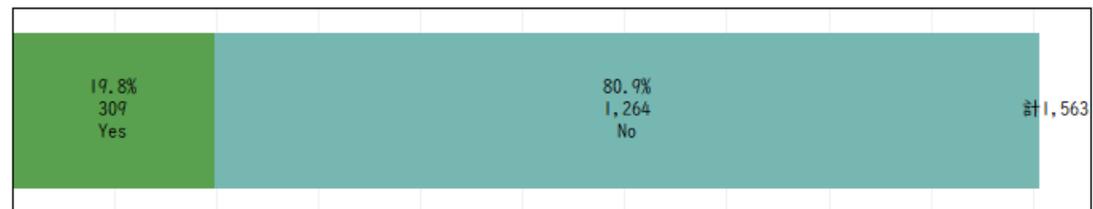
[問13-2] 海外出張の経験がある



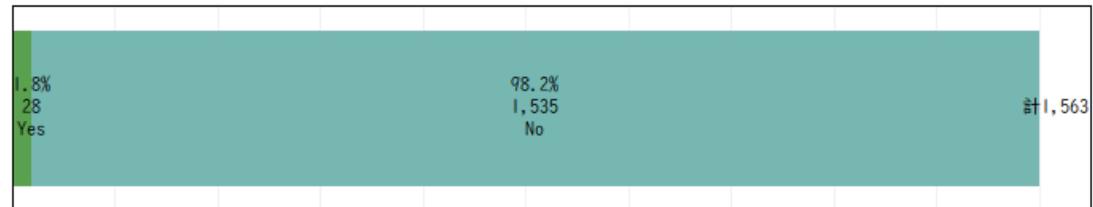
[問13-3] 外国語を使用して、会話や議論をする必要がある



[問13-4] 外国語を使用して、メールや文書のやりとりをする必要がある



[問13-5] 社内公用語が外国語である

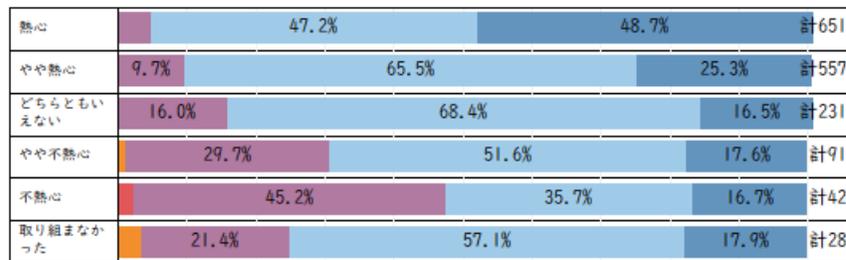


[問13-6] どれもあてはまらない

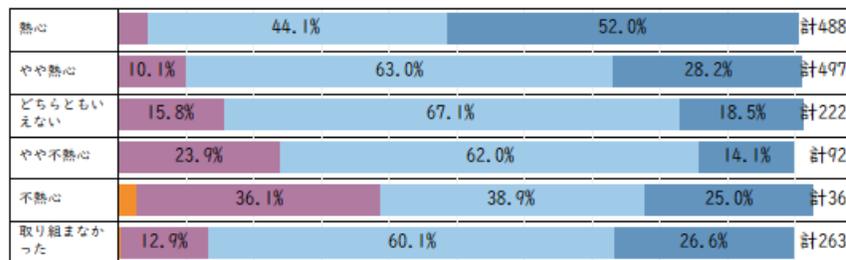


【問4C】【問14C】専門分野や学科の知識【在学中(の伸長)】と【卒業後に認識した重要度)】

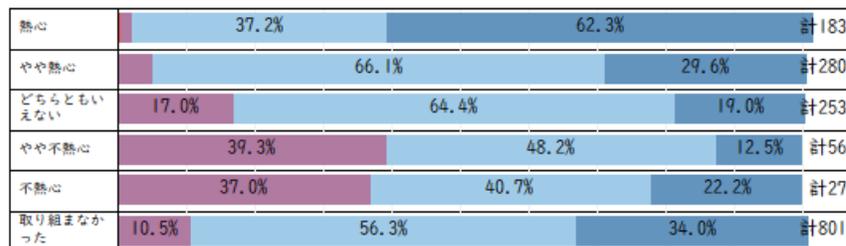
【問4C】専門分野や学科の知識【在学中】 × 【問3E】ゼミや実習の熱心度



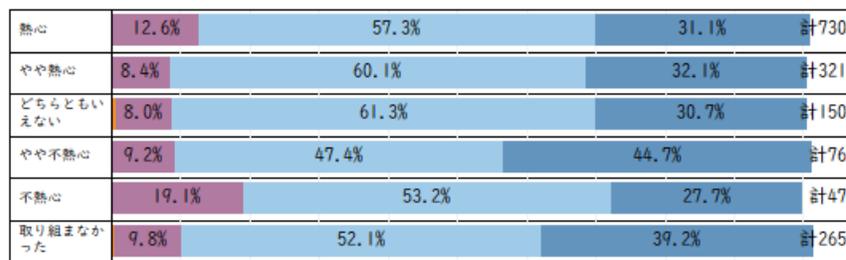
【問4C】専門分野や学科の知識【在学中】 × 【問3F】卒業論文・卒業研究の熱心度



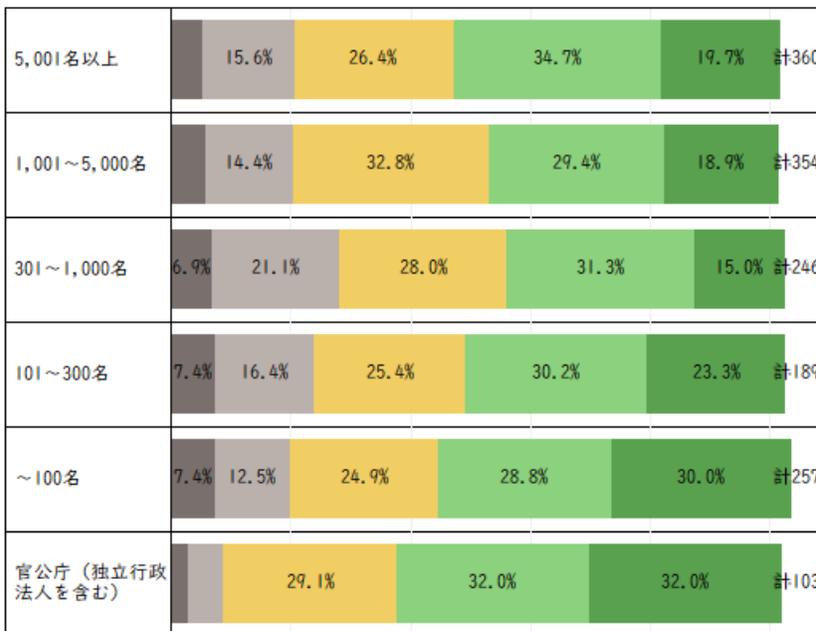
【問4C】専門分野や学科の知識【在学中】 × 【問3D】実験の熱心度



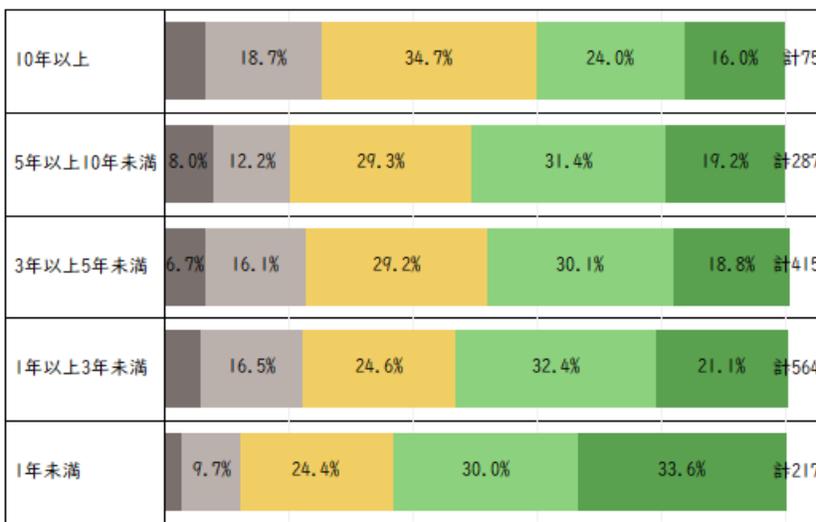
【問4C】専門分野や学科の知識【在学中】 × 【問3G】部・サークルの熱心度



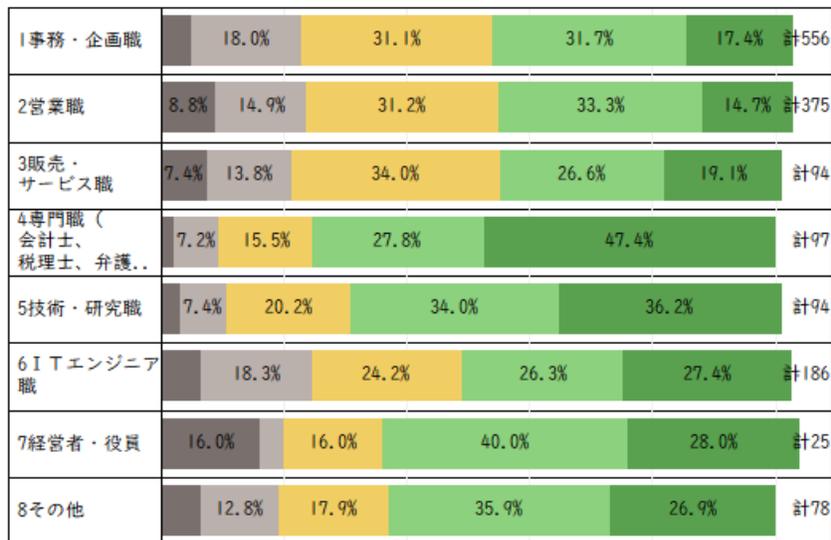
【問14C】専門分野や学科の知識【卒業後】 × 従業員数(現職)



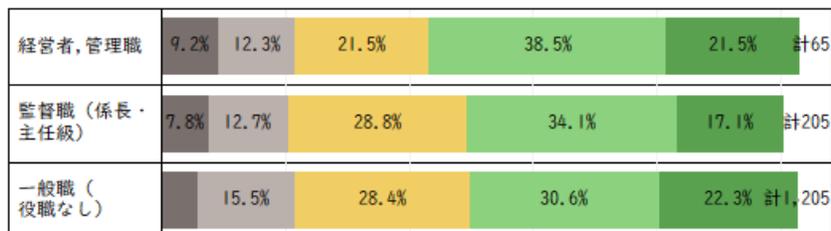
【問14C】専門分野や学科の知識【卒業後】 × 在籍年数(現職)



【問14C】専門分野や学科の知識【卒業後】 × 職種(現職)



【問14C】専門分野や学科の知識【卒業後】 × 職階(現職) ※管理職はグループして算出



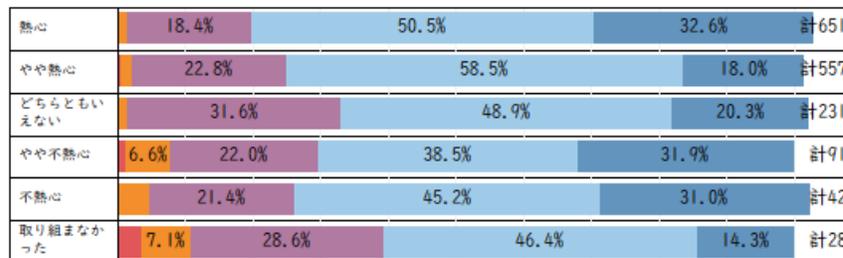
【問14C】専門分野や学科の知識【卒業後】 × 年収(現職) ※800万円以上、400万円以下はグループ化



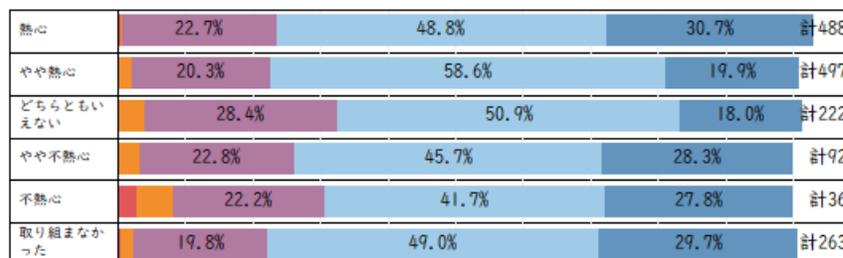
減った 大きく減った 変化なし 増えた 大きく増えた 重要ではない どちらかといえば重要ではない どちらともいえない どちらかといえば重要 重要

【問4N】【問14N】コミュニケーションの能力【在学中(の伸長)】と【卒業後に認識した重要度)】

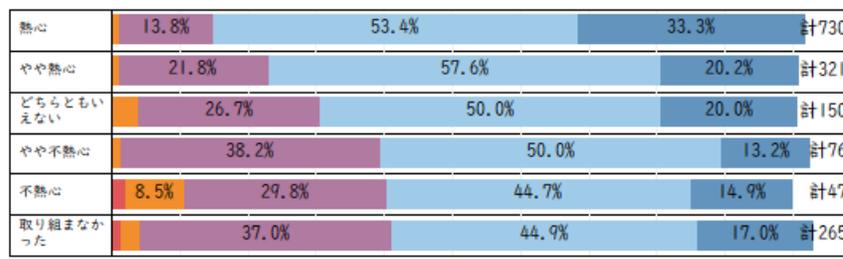
【問4N】コミュニケーションの能力【在学中】 × 【問3E】ゼミや実習の熱心度



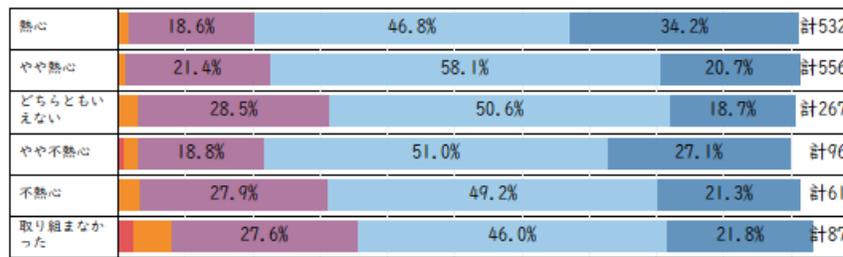
【問4N】コミュニケーションの能力【在学中】 × 【問3F】卒業論文・卒業研究の熱心度



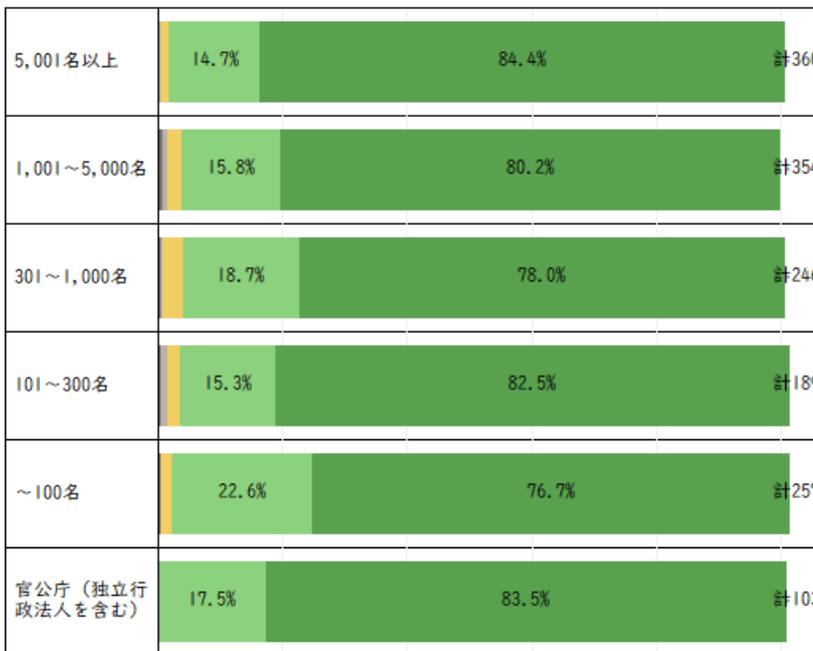
【問4N】コミュニケーションの能力【在学中】 × 【問3G】部・サークルの熱心度



【問4N】コミュニケーションの能力【在学中】 × 【問3I】アルバイトの熱心度



【問14N】コミュニケーションの能力【卒業後】 × 従業員数(現職)



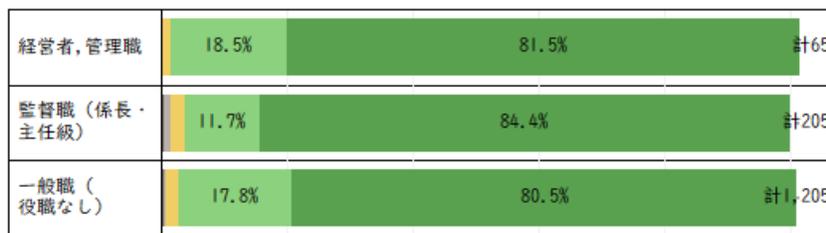
【問14N】コミュニケーションの能力【卒業後】 × 在籍年数(現職)



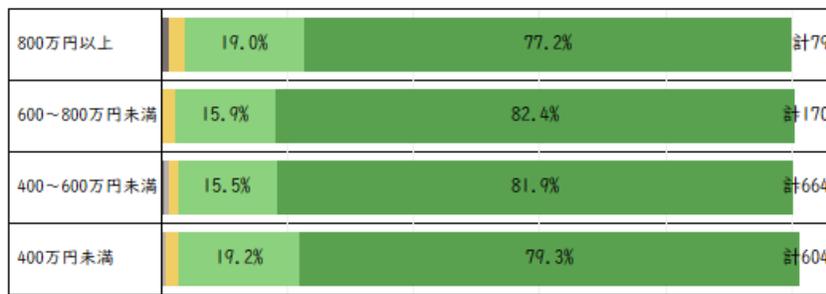
【問14N】コミュニケーションの能力【卒業後】 × 職種(現職)



【問14N】コミュニケーションの能力【卒業後】 × 職階(現職) ※管理職はグループして算出

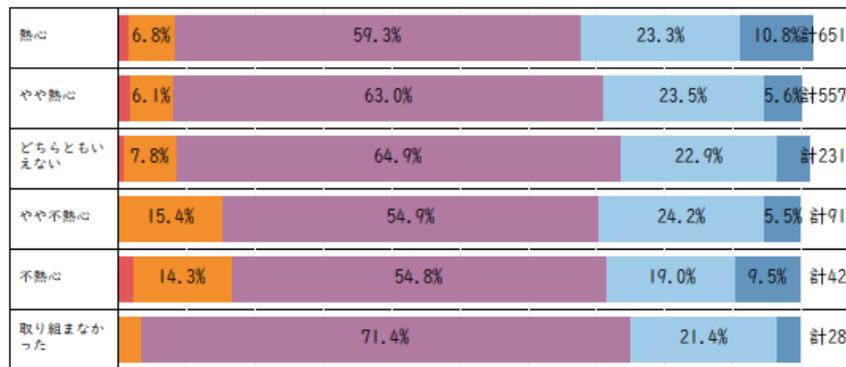


【問14N】コミュニケーションの能力【卒業後】 × 年収(現職) ※800万円以上、400万円以下はグループ化

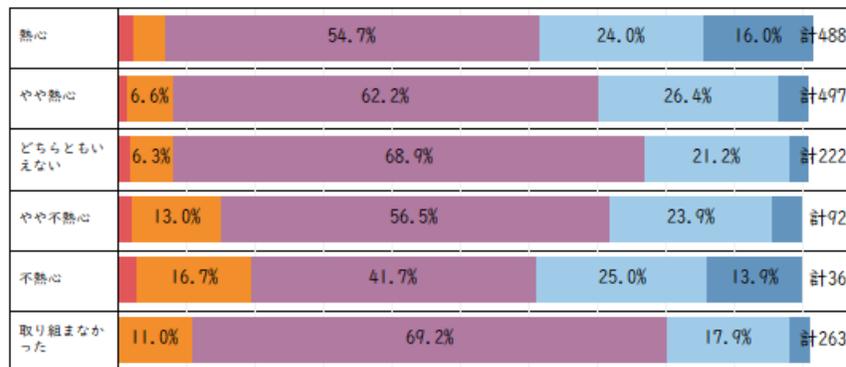


【問4P】【問14P】数理的な能力【在学中(の伸長)】と【卒後(に認識した重要度)】

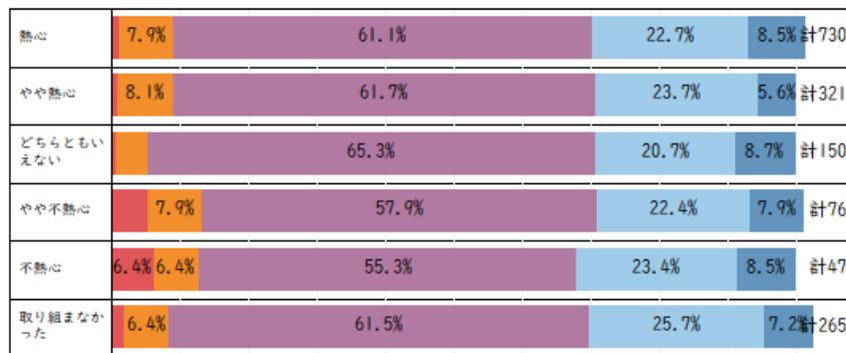
【問4P】数理的な能力【在学中】 × 【問3E】ゼミや実習の熱心度



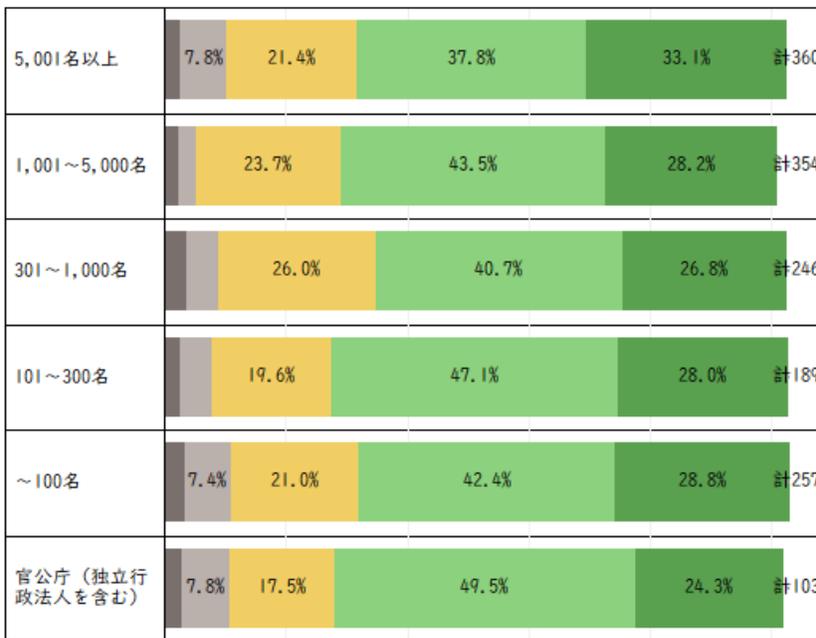
【問4P】数理的な能力【在学中】 × 【問3F】卒業論文・卒業研究の熱心度



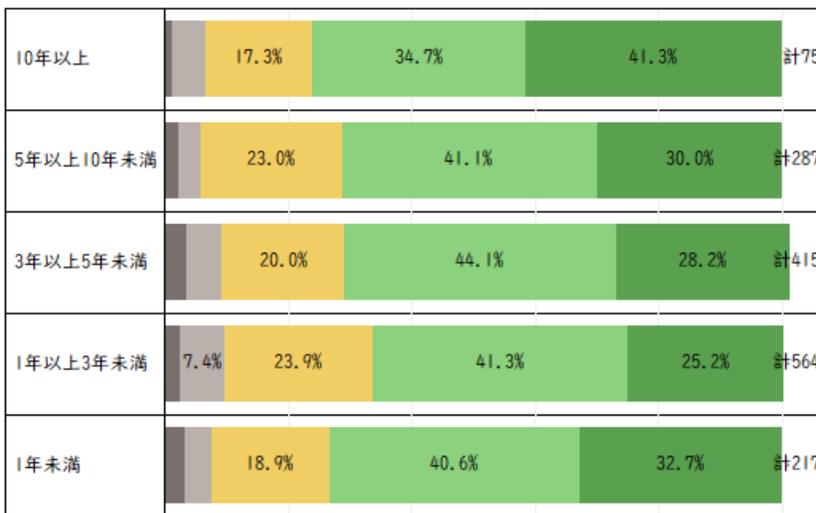
【問4P】数理的な能力【在学中】 × 【問3G】部・サークルの熱心度



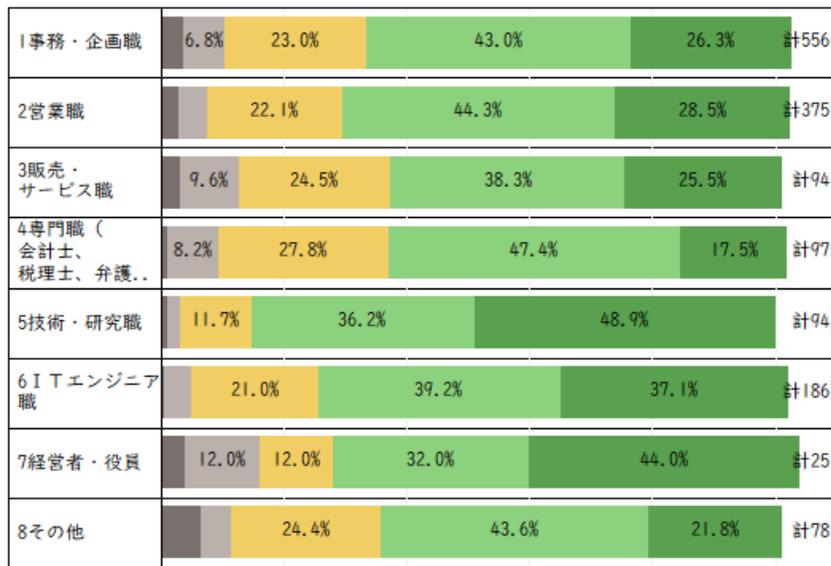
【問14P】数理的な能力【卒後】 × 従業員数(現職)



【問14P】数理的な能力【卒後】 × 在籍年数(現職)



【問14P】数理的な能力【卒後】 × 職種(現職)



【問14P】数理的な能力【卒後】 × 職階(現職) ※管理職はグループして算出



【問14P】数理的な能力【卒後】 × 年収(現職) ※800万円以上、400万円以下はグループ化

